

リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド

2020年度第4四半期 決算報告および事業概況

2021年2月8日 Reinsurance Group of America, Incorporated (ニューヨーク証券取引所コード: RGA) は、2020年度第4四半期の決算を発表しました。社長兼CEOアナ・マニングは次のように述べています。

「2020年度第4四半期は事業地域・商品ラインにおいて多様化した収入源を有するグローバルなビジネスモデルが功を奏し、当社の事業セグメントの多くが堅調な業績を収めました。保険料収入は9%増加し、既契約ブロックの取引を多数実行しました。当社は強固な財務基盤を維持し、余剰の資本は四半期末時点で約13億ドルに上ります。

2020年度第4四半期および通期ベースの業績は、新型コロナウイルス感染症に関連した死亡保障支払実績の上昇による悪影響を受け、通常の前四半期や通期の業績を下回る利益水準になりました。短期的には今後も新型コロナウイルス感染症の影響が想定されるものの、多くの点で好業績を上げ、当社のビジネスの回復力を示すことができました。強固な財務状況、グローバルなビジネスモデルに基づき、当社は足元の課題を乗り越え、長期的な価値を創出できると確信しております。

困難な環境の中、適切に事業を行うことができ大変誇りに思います。当社の従業員は環境に順応し忍耐強く、献身的に貢献してスムーズに業務を遂行しました。その結果、当社はこれまでと同様に約束を果たし、世界各国において当社のお客様およびその顧客ベースにサポートを提供しました」

取締役会は、四半期配当金0.70ドルを2月18日時点で株主名簿に記載のある株主に対し3月4日に支払うことを発表しました。

2020年度 第4四半期 決算報告*

- 純利益は1億3200万ドル（前年同期2億3500万ドル）、希薄化後一株当たり純利益は1.94ドル（前年同期3.68ドル）になりました。
- 調整済営業利益**は、8100万ドル（前年同期2億1900万ドル）、希薄化後一株当たり営業利益は1.19ドル（前年同期3.43ドル）になりました
- 連結ベースの保険料収入（正味）は、為替の好影響3500万ドルを受け、前年同期から9%増加し、33億ドルになりました
- その他の包括利益累計額を含む一株当たり簿価は211.19ドル、その他の包括利益累計額を除く一株当たり簿価**は132.33ドルになりました。

2020年度 通期決算報告要点*

- 通期ベースの純利益は4億1500万ドル（前年度8億7000万ドル）、希薄化後一株当たり純利益は6.31ドル（前年度13.62ドル）になりました。
- 通期ベースの調整済営業利益**は、4億9600万ドル（前年度8億5300万ドル）、希薄化後一株当たり営業利益は7.54ドル（前年度13.35ドル）になりました

*数値はすべて米ドル表示

** GAAP 会計基準に準拠しない財務指標については注記をご参照ください

2020年度 第4四半期における事業の概況

- 2020年11月16日 RGA は、ロン・ハーマン（Ron Herrmann）がエグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント兼ヘッド・オブ・US&ラテンアメリカ・マーケットに就任し、RGA のエグゼクティブ・コミティのメンバーになることを発表しました。ハーマンは大手生命保険会社におけるシニア・マネジメントをはじめとして20を超える業界経験を有します。RGA に入社する以前はエクイタブル生命の個人保険事業部門および団体保険事業部門（昨年の収入は合わせて32億ドル）を統括していました。
- 2020年12月 RGA は、バークレイズ銀行英国退職年金基金（UKRF）信託受託者と50億ポンド（現在の為替レートで約68億ドル）に上る長寿スワップを実行したことを発表しました。この取引により、現在の年金受給者の平均余命が予測を上回る財務的リスクに対してUKRFへ保障を提供します。
- 2020年12月31日 RGA は、2019年に閉鎖ブロック・ビジネスの統合戦略の一環として買収した元受保険会社オムニライフ（拠点：ロンドン）を通じて、ゼネラリと負債総額6億ポンド（現在の為替レートで約8億1900万ドル）に上る取引を実行しました。これは同社の買収以降初の取引であり、5000件以上の年金契約が含まれます。2019年当初 RGA がゼネラリから同契約ブロックを受再しましたが、英国健全性規制機構（PRA）の同意を得て、イタリアの監督当局IVASSによりオムニライフへの当該契約の移転が2020年12月に承認されました。
- NMG コンサルティングが行った2020年再保険会社調査で、RGA は「Business Capability Index（再保険取引能力指数）」によりアジア地域において過去9年間で8度目の受賞となる第1位に選ばれました。南アフリカにおいて11年連続で第1位を受賞する榮譽に授かった他、世界数ヶ国の国別調査でも「Business Capability Index」により第1位を受賞しています。その他の市場およびグローバルの「Business Capability Index」は、2021年第1四半期に発表される予定です。
- RGA はイタリアおよびスペインにおいて数々の業界表彰を受賞しました。イタリア支店は、金融サービス・コンサルティング会社であるEMFグループが主催する年間業界表彰制度フューチャー・バンカシュアランス・フォーラム&アワードにおいて、生命保険会社やブローカーの投票により「Best Reinsurer in the Industry（再保険会社年間最優秀賞）」を受賞する榮譽に輝きました。また、同表彰制度において「Best Reinsurer in Digital Underwriting in Bancassurance（銀行

窓販デジタル・アンダーライティング部門再保険会社年間最優秀賞)」を受賞しました。スペイン支店は、シニア向け特定疾病保険商品「Plenitud100 (100歳まで)」を高く評価され、優れた商品・サービスの取り組みに与えられる業界表彰プレミオ・アズール・アワードに輝きました。

各事業子会社について、以下の表に示す通り、第4四半期における財務力格付の変更はありません。

	RGA Reinsurance Company (主要事業子会社)	RGA Americas Reinsurance Company, Ltd. (バミューダに拠点を置く事業子会社)	RGA Life Reinsurance Company of Canada (カナダの事業子会社)	RGA International Reinsurance Company dac (アイルランドに拠点を置く事業子会社)	RGA Global Reinsurance Company, Ltd. (バミューダに拠点を置く事業子会社)	RGA Reinsurance Company of Australia Limited (オーストラリアの事業子会社)	RGA Atlantic Reinsurance Company, Ltd. (バルバドスに拠点を置く事業子会社)	Omnilife Insurance Company Limited (英国に拠点を置く事業子会社)	RGA Reinsurance Company (Barbados) Ltd. (バルバドスに拠点を置く事業子会社)
S&P 保険財務力格付	AA-	AA-	AA-	AA-	AA-	AA-	(格付なし)	A+	AA-
AM ベスト	A+	A+	A+	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	A+	(格付なし)	(格付なし)
ムーディーズ	A1	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)

当社の2020年度第4四半期決算報告の詳細内容は、当社ホームページ (www.rgare.com) の Investor Relations をご参照ください。

RGA の概要

2020年末時点で再保険引受保有額約3兆5000億ドル、総資産847億ドルを有し、RGAは、米国大手企業『フォーチュン500』にランキングする世界有数の生命再保険会社です。1973年の設立以来、リスク管理、資本管理、革新的なソリューションにおける高度な専門性、および優れた顧客対応において、高い評価を得ています。RGAは米国ミズーリ州セントルイスに本拠地を置き、世界各国で事業を行っています。個人生命再保険、第3分野再保険、団体生命再保険、財務ソリューション、任意再保険、および商品開発の分野で世界中のお客様をサポートしています。

当社および当社の事業の詳細内容は、当社ホームページ (www.rgare.com) をご参照ください。

注記事項

GAAP 会計基準に準拠しない財務指標について

当社は、調整済営業利益というGAAP会計基準に準拠しない財務指標を業績結果の分析に用います。また当社の業績連動報酬制度の目標設定・業績評価も同指標に基づきます。調整済営業利益(税引前および税引後)は、キャピタル(ゲイン)ロス、および組込デリバティブの公正価値変動や関連する繰延新契約費の影響を受けないため、当社の継続事業の収益性およびトレンドを適切に示していると考えられます。信用市場や金利環境を受けて、前述のキャピタル(ゲイン)ロス等は変動し得るものの、必ずしも当社の業績を反映しないことがその理由です。また、調整済営業利益には、当社の現行事業を反映しない非継続事業の純利益(損)、および会計基準変更に伴う累積的影響は含まれません。調整済営業利益の定義は各社により異なり、GAAP会計の純利益の代用とはみなされません。

当社は、その他の包括利益累計額を除く一株当たり簿価というGAAP会計基準に準拠しない財務指標を用いますが、投資や為替換算の時価評価調整に主に伴う未実現損益の効果を消去し、貸借対照表の評価を行う上で重要と認識しています。

希薄化後一株当たり調整済営業利益はGAAP会計基準に準拠しない財務指標であり、調整済営業利益を希薄化後発行済株式数加重平均で除して算定されます。調整済営業利益と同様に、同指標は、当社の継続事業の収益性およびトレンドを適切に示していると考えられます。また当社の業績連動報酬制度の目標設定・業績評価にも用いられます。

GAAP会計の純利益、一株当たり簿価、希薄化後一株当たり利益への調整については、下表をご参照ください。当社ホームページ (www.rgare.com) の Investor Relations ページには、四半期報告書および「Quarterly Financial Supplement」に付加的な財務情報が掲載されています。

2020年第4四半期(10月1日~12月31日) 純利益から調整済営業利益への調整(連結ベース)

(数値は未監査)

単位: \$100万 (一株当たり数値を除く)

	2020年第4四半期		2019年第4四半期	
		希薄化後 一株当たり 利益		希薄化後 一株当たり 利益
GAAP 純利益 (損失)	\$ 132	\$ 1.94	\$ 235	\$ 3.68
キャピタル(ゲイン)ロス、デリバティブ他(正味) (資産運用関連収益・損失に含まれる)				
キャピタル(ゲイン)ロス、留保資産 (資産運用収益に含まれる)	9	0.12	25	0.40
組込デリバティブ:	8	0.12	-	-
資産運用関連(収益)損失(正味)に含まれる				
投資利息に含まれる	(86)	(1.26)	(37)	(0.58)
繰延新契約費(正味)	(4)	(0.06)	(8)	(0.13)
ユニットリンク型変額年金投資収益	17	0.25	(3)	(0.05)
ユニットリンク型変額年金投資利息	(11)	(0.16)	-	-
未確定な税金債務の支払利息	11	0.16	-	-
投資性のない為替デリバティブ	2	0.03	3	0.05
未確定な税金債務とその他税関連	(1)	(0.01)	2	0.03
調整済営業利益(損失)	4	0.06	2	0.03
	<u>\$ 81</u>	<u>\$ 1.19</u>	<u>\$ 219</u>	<u>\$ 3.43</u>

一株当たり簿価(「その他の包括利益累計額を含む」から「その他の包括利益累計額を除く」への調整)

(数値は未監査)

12月末時点

	2020年	2019年
一株当たり簿価(その他の包括利益累計額を含む)	\$211.19	\$185.17
	(1.02)	(1.46)
為替換算調整累計額	80.94	52.65
有価証券未実現益(損)	(1.06)	(1.12)
退職年金・給付		
一株当たり簿価(その他の包括利益累計額を除く)	<u>\$132.33</u>	<u>\$135.10</u>